



住民の「やってみたい！」

「地域を盛り上げたい！」の気持ちが現実に！

岩手県の最南端に位置する一関市の藤沢町。藤沢第31区自治会は、46世帯161人が暮らす中山間地域です。近年、自治会館に人が集い交流できるように様々な事業に取り組んでいます。

(平成29年7月のデータ)

住民の声で生まれた

飲みニケーション (コミュニケーション)

「公民館 (自治会館) 居酒屋」



平成27年から、自治会の女性部を中心に自治会館を使って「公民館居酒屋」事業をスタート。地域を盛り上げたいという女性の声から始まり、昼間は料理教室、その後は居酒屋と七変化！

男性陣も会費を持って自治会館に集まり、みんなで料理やカラオケなどを楽しむコミュニティの場になっています。

また最近では、女性陣有志によるス Copp 三味線芸術団を結成し、自治会外の行事に呼ばれるなど会員発案の活動が活発になり、地域を盛り上げています。



公民館居酒屋の様子

< 地域の高齢化や疎遠化が進み >

高齢者が外出したり、交流する機会が少ない

そこで発案されたのが



公民館居酒屋

開催 年2~3回 午後6時~9時まで

会費 1,000円 (お互い持ち寄りもあり)

※会費は食材費など



事業を継続するポイント

- 「お知らせはするけど、参加は強制しない。気持ちが前に出る活動でないと続かない。」と、自治会長さんが語っています。また、人が集まりやすいようにトイレも改修しました。

「公民館居酒屋」をとおして、高齢者の集まる時間「すずらんサロン」等、様々な事業がここで生まれたと言っても過言ではないかもしれません。美味しいお料理とお酒で住民の率直な意見が出たのかもしれないですね。先ずは、自治会の役員会に合わせて、交流する機会を設けてはいかがでしょうか。役員は大変な仕事という固定概念がなくなり、役員になると毎月楽しい！と、担い手不足が解消されるかも？！

楽しく参加できる自治会活動で

顔が見える関係づくりを目指しています！



同じく岩手県藤沢町にある、51 世帯 135 人が暮らす砂子田自治会。
自治会組織は、総務部・厚生部・体育部・女性部・老人クラブ・子供会育成会
6つの班で構成し、小規模ながら様々な事業に取り組んでいます。

住民のニーズを考えた企画で参加率アップ！！

季節ごとに開催する「健康づくり友の会」は、
地元の女性5名が中心になり、地域活性化をめざしています。



○減塩料理づくりやお味噌汁の塩分量測定、ニュースポーツ体験などを実施。
田舎料理は、味が濃いイメージがありますが、住民同士が健康づくりに
寄与しています。

○共働きで男性が台所に立つ家庭が増えてきたことから企画した「男の料理教室」
魚のさばき方など日常で役立つお料理術を交流しながら楽しく学べるとあり、
参加者が増えています。

「自治会事業計画カレンダー」を全戸に配付し、

行事に参加しやすい環境を整えています！

「砂子田自治会 事業計画カレンダー」に予定を集約することで、
活動日の重なりを防ぎ、年間予定を一目で確認できるようにしています。

カレンダーは役員・各部会議と運営委員会の二段階で協議し、完成した
ものを自治会内に全戸配布しています。



二つの自治会の活動を紹介しましたが、いずれの自治会も女性の発案で事業を行っているのが
印象的でした。女性が自治会活動に積極的に参加し、発言し、女性の「やってみたい！」が
実現した事業ばかりです。みなさんの自治会でも人材発掘をし、活動の担い手となってくれる方
を探してみたいはかがででしょうか。多世代交流や定年された方の地域デビューを応援する事業な
ども良いですね。